第９回チヌ釣りトーナメント大会　３位 大阪府釣連盟　坊古井　和美



日釣連チヌ釣り大会、決勝に行って来ました。

場所は、和歌山県の目良です。

行った事がなかったので、とても、楽しみでした。

当日の仕掛けは

竿：1 号　5.3m

道糸：1.75 号

ハリス：1.5 号

ウキ：ZERO シブ、00

針：3 号

順番に各磯に着けて行くのですが、目良の磯は全体的に想像以上に低いのと、満潮が重なって殆んど浸かっていました。

ブーツを履いてきて良かった。

1 回戦の場所は独立した小さな磯（南のタカ）で、殆んど潮に浸かっていました。

1 回戦は、京都代表の山田さんでした、

じゃんけんの結果、相手の方が勝ったので、船着きから、私は海に向かって右側からとなりました。

対戦相手の方から荷物、ピトンに掛けましょうと、教えて頂き、ロープで荷物を結ばれてましたが、私はロープなど用意してなかったので、仕方なく水汲みバケツのロープで荷物を固定しました。

皆さん用意が良いですね。

括って無かったら、流されてました…

教えて頂き、ありがとうございました。

試合は、まずウキ下 2.5 ヒロから始めたのですが、全く当たらず、少しオモリを追加して、ゆっくり沈ませて、当たりを待っていると、引ったくる様な当たりで目良チヌ初ゲット、無茶苦茶引きました。

同じ様な釣り方で結局 3 匹で 4 キロ弱をキープして何とか 1 回戦は勝利しました。

2 回戦は沖磯の灯台がある横の磯（ミゾ）三重から来られたかた小谷さんと芝垣さんと私の 3 人での試合になりました。

この頃から南西の風が強くなり、北向きしか、釣りが出来ない状態になり、3 人並んで釣りをしたのですが、水深があまり無く、海藻が 20～30m 程沖までビッシリあり、海藻の上や中を釣る様な釣りになったのですが、3 人共、釣果が出ず 1 回戦の釣果の差で私が決勝戦に進む事になりました。



途中、場所替えの時、荷物を運んで下さった三重代表の方、ありがとう御座いました。

決勝戦の磯（ヤタ）で和歌山代表の山口さ

ん、何時も一緒に釣りしてる笹野さん、そして私の対戦になりました。



結果、山口さん一人に釣果があり、我々は惨敗しました。

磯名は、目良での１級磯『ヤタ』
120 分全力で戦いましたが…

3-0-0 で

試合終了と、釣果ゼロと撃沈してしましました。

今回の大会では、学ぶ事が多く、これからの、釣りに活かして行きたいと、思いました。

山口さん優勝おめでとうございます！

そんな中、和歌山県代表の山口さんは全場所での釣果アリには流石です！



日釣連、関係の皆様、役員の皆様、渡船様、色々とお世話になりありがとう御座いました。

